

<学校名> 川島町立伊草小学校
 <所在地> 川島町伊草238-1
 <電話> 049-297-0049
 <本事例の特徴>

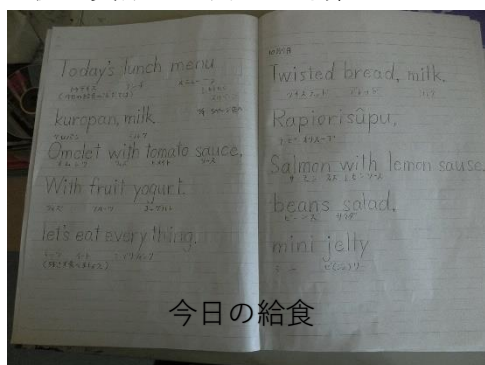
本校では児童の国際理解で生きる力を育てていくため、日常的に外国語を耳にできるような取組を実施している。具体的な取組として、今月の歌に英語の歌を取り入れたり、放送委員会児童による英語での給食の放送を行ったりしている。特に放送委員会児童は、ALTに発音をチェックしてもらったり、自分たちで英語の文章を考えて紹介したり、工夫して活動している。

<具体的な取組や成果>

毎朝、学級での取組として、今月の歌を聴いたり、歌ったりする活動に取り組んでいるが、11月は「エーデルワイス」を「英語バージョン」で歌うようにした。また、音楽の授業においても、「エーデルワイス」を鑑賞する際に、「サウンド・オブ・ミュージック」の映画について紹介し、多様な音楽に触れ、国際理解を深めたり、自身の歌唱に活かす活動に取り組んだりする中で、国境を越えて音楽文化が広がっていくことを実感させることができた。

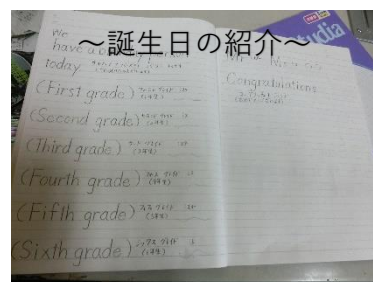
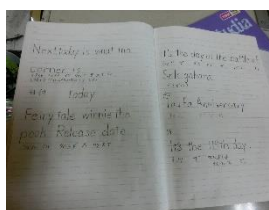
また、5・6年生の放送委員会児童は、放送原稿を自分たちで工夫して考えており、英語で文章を考えた後、事前に、外国語専科教員やALT、外国語支援員のアドバイスを受けて、単語や発音について調べ、今日の給食を「Today's lunch menu」として紹介している。

その日に出るメニューや食材によって、語彙も異なり、様々な英単語を自然な形で耳から情報を得ることに繋がっており、全校の英語力の向上にも繋がっている。



今日の給食

～今日は何の日～



～スペルや発音チェック中～



また、「今日は何の日」のコーナーにおいては、自分自身が興味をもって調べた内容を伝えることで、主体的に活動に取り組むことができている。「Happy birthday」コーナーにおいては、英語でその日、誕生日の児童が紹介されている。これは、全校児童から温かく誕生を祝ってもらいつつ、教室の中でも

「Happy birthday」の会話が飛び交い、低学年のうちから自然と英語へ親しみをもつことができる言語環境に繋がっている。